

齋宮

鄙にはそぐわない
雅な名をもつこの地は
かつて伊勢の大神に仕えた
齋王がました所

齋宮とは、天皇が即位するたびに選ばれて伊勢神宮に仕えた齋王(いつきのひめみこ)の宮殿と、彼女に仕えた官人たちの役所である齋宮寮を指す言葉です。

齋王は、未婚の内親王や女王から占いで定められ、宮中の初齋院や野宮などで足掛け3年間の潔斎生活の後、齋宮へ旅立ちます。群行と呼ばれたこの旅は、平安時代には近江から鈴鹿の山々を越え伊勢国に至る5泊6日の旅でした。

7世紀後半に天武天皇により定められたこの齋王制度は、およそ660年間続き、齋宮は9~10世紀にかけて隆盛を極めた後、14世紀の半ば、南北朝の動乱のうちに、その姿を消したのです。



常設展示室 I

「文字からわかる齋宮」をテーマにした展示室。齋宮が最も栄えた平安時代を中心に、齋王の誕生から齋宮での暮らし、そして、『伊勢物語』や『源氏物語』などの古典文学に描かれた齋王についてを実物資料や模型、映像資料で紹介しています。

また、展示室入り口には、齋王が群行の際に乗った輿(葱華輦)の模型を、奥には原寸大の齋王の居室(十二単姿の齋王と命婦の人形や調度)を復元展示しています。



映像展示室

齋王の儀礼と都から伊勢への旅を再現した「齋王群行」と齋宮跡の発掘成果から平安時代の齋宮の様子を再現する「今よみがえる幻の宮」を上映しています。



▲「齋王群行」

常設展示室 II

「ものからわかる齋宮」をテーマにした展示室。昭和45年(1970)から本格的に開始された発掘調査は、現在も継続して行われています。

飛鳥時代から鎌倉時代にいたる齋宮の代表的な出土遺物(重要文化財)を中心に、発掘現場や平安時代の齋宮を復元した1/400模型などで、齋宮跡の発掘調査成果を紹介しています。

また、土器の編年当てクイズや土器復元パズルなどの参加型展示もあり、齋宮はもちろんのこと考古学をより身近に感じていただけるような展示となっています。



齋王群行絵巻



史跡内の主な施設

近鉄齋宮駅の北側には、齋宮が最も栄えた平安時代の様子を偲ぶことができる施設があります。

貴族の邸宅(寝殿造)を模した伝統的工法による木造建築の施設、いつきのみや歴史体験館があり、平安時代の生活を体験することができます。

また、史跡齋宮跡を1/10に縮小した模型などを設置した齋宮跡歴史ロマン広場があります。

さらに、重要な儀式などを行った3棟の復元建物を含む、齋宮の中心的な部分を整備した史跡公園「さいくう平安の杜」が平成27年(2015)秋にオープンしました。

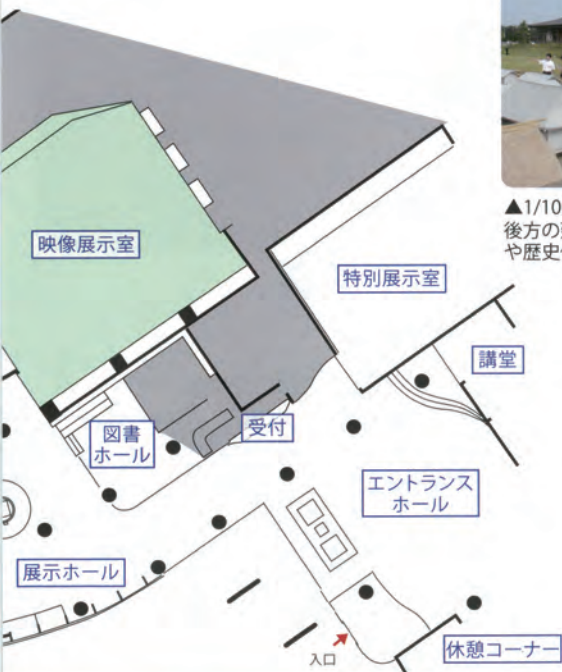
博物館が実施する発掘調査は原則、公開しています。



▲「さいくう平安の杜」内の復元建物
写真中央の正殿は、儀式などを行うシンボリックな建物



▲1/10史跡全体模型
後方の建物は、いつきのみや歴史体験館



博物館外観

利用案内

| 観覧料 | 令和元年10月1日改正 | |
|-------|-------------|-----------|
| | 個人 | 団体(20名以上) |
| 一般 | 340円 | 270円 |
| 大学生 | 230円 | 180円 |
| 高校生以下 | 無料 | 無料 |

- 次の方々は、観覧料の免除をお受けいただけます。
 - 三重県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童及び生徒の引率者(但し、教育課程に基づく教育活動として、事前申請が必要です)
 - 身心に障害をお持ちの方とその介助者(1名)
 - 三重県内の児童福祉施設(児童福祉法第7条)に在籍されている児童および引率者
- 家庭の日(毎月第3日曜)は、個人の方も団体料金が適用されます。
- 企画展・特別展は、別途、観覧料が必要になります。

●開館時間 午前9時30分～午後5時(但し入館は午後4時30分まで)

●休館日 月曜日(祝日である場合を除く)
祝日の翌日(土曜日・日曜日である場合を除く)
年末・年始(12月29日～31日・1月1日～3日)

●交通案内 近鉄齋宮駅より徒歩約15分
伊勢自動車道玉城ICより車で約20分
松阪・伊勢市内より車で約30分

●駐車場 無料(乗用車200台駐車可)



※A01などは、近畿日本鉄道線内の駅番号です
※京都からは、一部の列車を除き大和八木駅(B39・D39)で乗り換えです
※近鉄の観光特急「しまかぜ」号は、松阪駅には停車しません
■中部国際空港(セントレア)からは、津エアポートライン、三重交通路線バスを乗り継ぎ、津駅より近畿日本鉄道をご利用ください



齋宮歴史博物館 SAIKU HISTORICAL MUSEUM
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL 0596-52-3800(代) FAX 0596-52-3724
Home page : <https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>
Twitter : https://twitter.com/mie_saikuhaku
E-mail : saiku@pref.mie.lg.jp

令03.03.改訂 臨改 令03.02.印刷

齋宮 歴史博物館

Saiku Historical Museum



折る齋王